

所見	僧名	出自など
寛文1年(1661)	龍生坊	播州三木郡長谷村。
寛文7年(1667)	尊栄	摂州中嶋三社村長楽寺。
寛文8年(1668)～ 寛文10年(1670)没	実祐	南都唐招提寺弟子。 尼崎大覚寺 先住。 中興の祖。
寛文11年(1671)～ 元禄8年(1695)没	賢正	実祐の弟子。(= 尼崎大覚寺 出身)
元禄8年(1695)～	寛盛	賢正の弟子。(= 尼崎大覚寺 出身)
正徳1年(1711)～ 正徳4年(1714)	鏡映	摂州河辺郡 尼崎大覚寺 。大覚寺先住千照 の弟子。寺役懈怠・山林伐採などで問題を 起こし、村方と相論。
正徳4年(1714)～	玄海	京御室 修学。以降、大覚寺出身ではない 僧が看坊を務める。
享保8年(1723)～ 享保16年(1731)	亮快	玄海の弟子。
享保16年(1731)～ 寛延2年(1749)～	玄浄	亮快の弟子。不行跡により村方と相論。